令和７年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について

令和７年上半期のサイバー空間に関する分析資料が公開されました。主な内容は、以下のとおりです。

高度な技術を悪用したサイバー攻撃の情勢

・重要インフラ事業者等への**DDoS攻撃等のサイバー攻撃が多発**

・海外からの不審なアクセス件数が高水準で推移

・ランサムウェア被害報告件数が**116件で、過去最多**

インターネット空間を悪用した犯罪に係る情勢

・インターネットバンキングに係る不正送金やSNS型投資・ロマンス詐欺、暗号資産を利用した**マネー・ローンダリングが多発**

・**ボイスフィッシング**による法人口座の不正送金被害が急増

・**証券口座**に対する不正アクセス・不正取引が急増

違法・有害情報に係る情勢

・規制薬物や犯罪を誘発する情報のほか、SNS上に氾濫する犯罪実行者募集情報は、深刻な治安上の脅威

警察の取組

・世界各国の企業等にランサムウェア被害を与えている攻撃グループ「Phobos(フォボス)」、「８Base(エイトベース)」について、EUROPOLやFBI等と国際共同捜査を推進し、**犯人の特定や、暗号化されたデータを復号するツールを開発**

・捜査や分析で得られた情報に基づき、被害の未然防止に向けた犯行手口の周知等の注意喚起や攻撃者の公表、広報・啓発を実施

警察庁「令和７年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢」から抜粋

詳細は、下記URLまたは二次元コードから、警察庁サイトにアクセスしてください！

https://www.npa.go.jp/publications/statistics/cybersecurity/index.html

北海道警察

YouTube動画
サイバーセキュリティ講座
公開中です！

北海道警察公式HP
サイバーセキュリティひろば